# 市民の声、またも届かず

## 談合問題での「100条委員会設置」請願を否決

### 建設企業常任委員会

８日の建設企業常任委員会では、ガス水道局の本支管工事の談合疑惑について、「くびき野地域問題研究会」から出された「市議会として100条委員会を設置して真相解明を」という請願の審査が行われました。審査では、冒頭に同会代表の後藤紀一氏が意見陳述を行い、「公正取引委員会の動きが全く見えない状態が半年も続いている。議会として抜本的な取り組みを」と訴えました。

意見陳述をする後藤氏

これに対して委員からは質疑がなく、その後に行われた審査では、のきなみ「公正取引委員会への通知から長い期間はたっておらず、現在でもまだ時期尚早」という意見が出され、全員が採択に反対しました。

公正取引委員会に通知したとはいえ、議会の調査権に制限が加えられているわけではありません。市民代表としての議会の役割を果たす意味でも、100条委員会を設置して、とことん真相究明を行うべきではないでしょうか。

# 秋空の下で焼肉のつどい

９月７日、日本共産党高田ブロック後援会恒例の「焼肉のつどい」が、晴れ渡った秋空の下で行われ、120人近くの参加者で賑わいました。

参加した**はしづめ法**一議員と平良木議員は、議会の様子や、安倍政権の暴走ぶりなどを語り、地域のみなさんと楽しく交流しました。


**日本共産党上越市議員団ニュース**

No.４２６　２０１４年９月１４日



連絡先
橋爪　法一 090-5392-1961（吉川区代石）
上野　公悦 090-7260-9407（頸城区中柳町）
平良木哲也 090-1808-6919（上中田）


# 10億６千万円も増額？！

## （仮称）厚生産業会館概算建設費

## 「あらためて市民に問うべき」

### 建設企業常任委員会で平良木議員が委員外発言

８日の市議会建設企業委員会では、所管事務調査として、（仮称）厚生産業会館の基本設計案の審議が行われました。

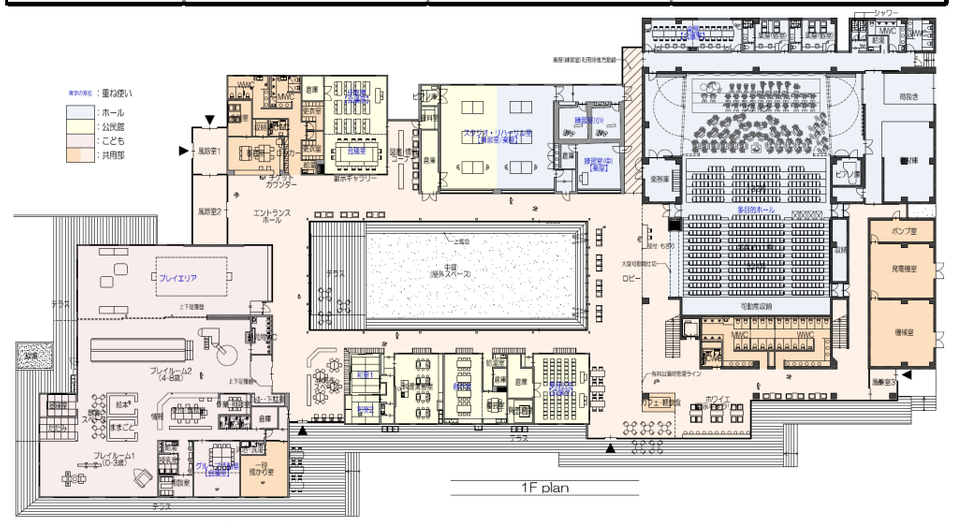
今回の基本設計案は、これまでの基本構想とは大きく異なり、建設費が10億円以上も増大しています。ホール、公民館、こども施設のエリア構成は変えていないといいますが、平屋を基本に大きな中庭を造るなど、大きな変更になっています。

この基本設計案は、当初６～７月に議会に示すとしていながら、実際には今議会初日の３日になってから、マスコミ発表の後で資料が配付されました。このことで、議員から「議会軽視ではないか」という指摘がされました。しかし、それ以上に重大なのは、基本構想の１・６倍にもなる建設費の増大です。

一方では財政難から支出削減をいいながら、他方では大盤振る舞いでは、整合性がありません。

委員外として質問に立った平良木議員は、「これだけの大幅変更であれば、あらためて市民に問うべきではないか」「ワークショップで市民の思いを受け止めることには大きな意義があるが、行政としては費用の上限を示して、希望との調整をすべきではなかったか」とただしました。

ところが、これに対して行政側は、「あらためて市民に問う考えはない」「ワークショップでは個々の施設希望の費用を算出したわけではなく、自由に思いを出してもらった」と答えました。

こうした姿勢では、多くの市民から出されている疑問に答えられません。考えをあらためることが求められます。

| | 当初の基本構想 | 今回の基本設計 | 比較 |
|---|---|---|---|
| 延床面積 | 4720㎡ | 5250㎡ | ＋530㎡ |
| 駐車場 | 4500㎡ | 6500㎡ | ＋2000㎡ |
| 屋外広場等 | 2400㎡ | 6500㎡ | ＋4100㎡ |
| 建築費 | 18億3500万円 | 28億9500万円 | ＋10億6000万円 |